

TCB NewsLetter



芸術提携を結ぶ3団体が集い、新風吹き抜けた シティ・バレエ版『ロミオとジュリエット』

撮影：鹿摩隆司

2014年の上演以来ティアラこうとうでの再演を望む声が多く寄せられていた『ロミオとジュリエット』が、開館25周年の今年、江東区へ帰ってきました。13日の主演は多くの作品でともに主演を重ねた清水愛恵とキム・セジョン。清水は深い愛と悲しみを知って初めて自分の意思で立ち上がるジュリエットの感情を、確かなテクニックで好演。キムは入団後初主演が本作のロミオという、思い出の役どころ。終演後のインタビューでは「これまでで一番落ち着いて役と向き合うことができ、新しい舞台表現の一步になった」と振り返りました。14日の主演は、ともに初の全幕主演となる庄田絢香と吉留諒。中島伸欣の疾走感あふれる演出が、二人の勢いと相まって、光の中を駆け抜けるかのような恋人たちの物語となりました。1幕の喧騒を盛り上げるマキューシオら両家の若者たち、ロマの踊り子にも新キャストが名前を連ね、石井清子振付の生き生きとしたキャラクター設定に、ダンサー個々の感性が彩りを加えました。そしてプロコフィエフのドラマティックな音楽が、井田勝大マエストロの細かな楽曲解釈と東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団演奏の壮大な波に乗り拍手喝采。初演から10年経ち今なお新たな表情をみせる本作。今後の再演が待ち遠しくなる2日間となりました。



第1幕 第4場
キャピュレット家の広間



ロミオ：キム・セジョン、
ジュリエット：清水愛恵



ロミオ：吉留諒、
ジュリエット：庄田絢香

東京シティ・バレエ団『ロミオとジュリエット』全2幕

日時：2019年7月13日（土）17:00開演／14日（日）14:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

指揮：井田勝大

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう（13日）

公益財団法人東京シティ・バレエ団（14日）

about Tokyo City Ballet

東京シティ・バレエ団は、1968年、日本バレエ界初の「合議制バレエ団」として設立されました。芸術面では、古典バレエと創作両方の作品を上演するチャレンジ精神を、運営面では民主的な精神をもち、その創立理念を大切に、古典作品から先鋭的な作品まで、全国各地はもとより海外も含め、意欲的に上演しています。1994年より東京都江東区と、充実した文化活動を展開するために芸術提携を結び、ティアラこうとう（江東公会堂）において、年4演目を上演し、大好評をいただいています。2009年、一般財団法人を設立、2016年公益財団法人となりました。

発行 2019年11月23日

発行所 公益財団法人東京シティ・バレエ団

〒135-0004 東京都江東区森下1-6-14 レックス森下303号室

phone：03-5638-2720 fax：03-3634-8845

<http://www.tokycityballet.org/>

発行人 安達悦子

印刷・製本 Graphic

デザイン 坂東昌子

秋のバレエ収穫祭「Tiara Ballet Days」今年も大盛況!!

撮影：鹿摩隆司



「バレエ・コンサートVol.5」～星のバレリーナ～



人気ダンサーによるバレエ・レッスン（講師：松本佳織）

今年も新しいイベントが登場した2日間。大人気のクラシックバレエクラスでは、憧れの先生の指導に真剣に取り組み、帰りには記念写真やサインを求める子どもたちで賑わいました。バレエ団の衣裳を着て写真が撮れるコーナーには、毎年楽しみにしているというリピーターの方も！ また2日目のTCBスタジオカンパニー『海賊』抜粋上演には多くのご声援をいただきました。

大ホールで上演された『星のバレリーナ』には、オペラ歌手（テノール）の又吉秀樹さんが詩歩のパパ役で初登場！ 宮本益光さん脚本・演出の笑って泣けるエッセンスはそのままに、妖精ステラ（飯塚絵莉）の導きで「ジゼル」「ドン・キホーテ」「くるみ割り人形」と多くの名作をご覧くださいました。終演後には、出演ダンサーによるグリーティングも。物語主役の詩歩のように、次は一緒に舞台上で踊れますように。

「Tiara Ballet Days」2019年9月21日（土）・22日（日）

東京シティ・バレエ団「バレエ・コンサートVol.5」2019年9月22日（日）

会場：ティアラこうとう大ホール

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう
公益財団法人東京シティ・バレエ団

新たなキャスティングも 第34回『くるみ割り人形』間もなく上演!

毎年大人気の公演、東京シティ・バレエ団／ティアラ“くるみの会”第34回『くるみ割り人形』が、今年もクリスマスを鮮やかに彩ります。公演に先立ち、全キャストをバレエ団公式ウェブサイトにて公開！ 物語をリードする「クララ」と「くるみ割り人形」は、『ロミオとジュリエット』にて、グランドバレエ初主演を華やかに務めた庄田絢香と吉留諒のペア、そして定評のある魅力的な演技で人気と実力を備えた松本佳織と、“オケwith”『アルルの女』にて主演デビューを飾った岡田晃明のペアが務めます。「コクリューシュ王子」と「金平糖の女王」には、風格を増したキム・セジョンと、着実に実力をつけている斎藤ジュンが初のペアでキャスティング。初役同士の飯塚絵莉と福田建太のペアも見逃せません！

ドロッセルマイヤーを務める黄凱、青田しげるが皆さまをお菓子の国へのご案内する『くるみ割り人形』。どうぞお楽しみに！

撮影：鹿摩隆司



東京シティ・バレエ団／ティアラ“くるみの会”
第34回『くるみ割り人形』

日時：2019年12月21日（土）13:00・17:00開演／22日（日）15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

料金：S席 5,000円 A席 4,500円 ※4歳以上入場可

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

サポーターズクラブ TCB 会員募集中

サポーターズクラブTCBは、東京シティ・バレエ団の活動に賛同し、サポートして下さるみなさまのための会です。会員になると、チケットのご優待（ブロンズ会員以上）、特別イベントのご招待、クリスマスカードなど、さまざまな特典がございます。ご入会をお待ちしております。

詳しくは東京シティ・バレエ団事務局までお問い合わせください。

tel: 03-5638-2720 / E-mail: contact@tokyocityballet.org

【年会費】（ほか法人会員あり）

ダイヤモンド会員	500,000 円
プラチナ会員	100,000 円
ゴールド会員	50,000 円
シルバー会員	10,000 円
ブロンズ会員	5,000 円
フレンズ会員	3,000 円

撮影：鹿摩隆司



待望の『眠れる森の美女』全幕 主要キャスト決定

「デジレ王子」はキム・セジョン。『白鳥の湖』等でペアを組み、好評を博してきた2人が配役されました。16日は、今年3月の抜粋公演でオーロラ姫を演じ、ていねいで瑞々しい踊りを披露した斎藤ジュンと、近年主演を重ね成長著しい福田建太がキャスティング。「リラの精」の岡博美、平田沙織や「カラボス」の石黒善大らの主要キャストが魅せるパフォーマンスにもぜひご注目ください。

イタリアを拠点に活躍する小栗菜代子氏のデザインによる、色彩豊かな美しい衣裳も見どころのひとつです。当団待望の演目をどうぞお見逃しなく！



“チャイコフスキーの三大バレエ”『くるみ割り人形』『白鳥の湖』に続き、『眠れる森の美女』全幕が、新制作でバレエ団のレパートリーに蘇ります。振付・構成は当団芸術監督の安達悦子、そして振付指導には元オランダ国立バレエ団プリンシパルのラリッサ・レジュニナ氏を招き、演出に中島伸欣が加わり物語を創り上げます。

主演キャストは、表現に磨きをかけるベテランと、着実に人気と実力を積み上げてきたフレッシュなペアの2組です。初日15日の「オーロラ姫」は中森理恵、

東京シティ・バレエ団『眠れる森の美女』全幕

日時：2020年2月15日(土)17:00開演／16日(日)15:00開演

会場：ティアラこうとう

料金：全席指定SS席10,000円、S席8,000円、A席5,000円、学生席3,000円(高校生以上25歳以下の学生対象/要学生証提示/当日引換)

※5歳以上入場可

主催・制作：公益財団法人東京シティ・バレエ団

第39回ニムラ舞踊賞 授賞式



長野県諏訪市出身の世界的舞踊家・新村栄一氏の意味を受け継ぎ、優れた実績を上げた舞踊家を讃える「ニムラ舞踊賞」の授賞式が、同市駅前交流テラスすわっチャオにて行われました。第39回の受賞者に選出されたのは、当団芸術監督の安達悦子です。2009年の芸術監督就任以来さまざまな挑戦を続け、50周年記念公演・藤田嗣治美術『白鳥の湖』の再演や、ウヴェ・ショルツ作品日本初演などの功績を評価されての受賞となりました。

諏訪市到着後、安達は新村氏のお墓参りをして「今後も初心を忘れず精進していく」と決意を表明。舞踊関係者や市民ら約40名の方々が出席された授賞式で「バレエを通して社会とつながり、楽しみをみんなで分かち合いたい」と今後の抱負を語りました。

提供：ニムラ舞踊賞事務局



公演情報

◆ 東京シティ・バレエ団/ティアラ「くるみ」の会 第34回『くるみ割り人形』

日時：12月21日(土)13:00・17:00開演／22日(日)15:00開演

会場：ティアラこうとう大ホール

料金：S席5,000円、A席4,500円 ※4歳以上入場可

構成・演出・振付：石井清子(イワーノフの原型による)

指揮：福田一雄

演奏：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

合唱：江東少年少女合唱団

主催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

チケット：ティアラこうとうチケットサービス 03-5624-3333

*東京シティ・バレエ団での販売はございません。

チケット
発売中

◆ 洗足学園音楽大学第5回バレエコース本公演 『くるみ割り人形』

日時：12月29日15:00開演

会場：洗足学園音楽大学前田ホール

料金：一般3,000円 ※4歳以上入場可

指揮：井田勝大

出演：東京シティ・バレエ団/グローバルクラス

主催：洗足学園音楽大学

チケット
発売中

◆ 東京シティ・バレエ団『眠れる森の美女』全幕

日時：2020年2月15日(土)17:00開演／16日(日)15:00開演

会場：ティアラこうとう

料金：全席指定SS席10,000円、S席8,000円、A席5,000円、学生席3,000円(高校生以上25歳以下の学生対象/要学生証提示/当日引換)

※5歳以上入場可

構成・振付：安達悦子(マリウス・プティパ原振付による)

振付指導：ラリッサ・レジュニナ

演出：中島伸欣

指揮：熊倉優

演奏：シアターオーケストラトキョー

共催：公益財団法人江東区文化コミュニティ財団 ティアラこうとう

後援：一般社団法人日本バレエ団連盟

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

公益財団法人東京都歴史文化財団

都民芸術フェスティバル主催：東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団

主催・制作：公益財団法人東京シティ・バレエ団

チケット
発売中

東京シティ・バレエ団付属バレエ学校のご案内

当校は、バレエの道を目指す方を対象に、ダンス・クラシックを基礎として、バレエおよび舞台芸術に関する研究・研鑽を行っています。個々の能力を最大限に開花させ、質の高いバレエ芸術を創造する基礎をつくることを目的としています。

※豊洲教室についてはウェブをご覧ください

クラス名	レッスン日	時 間	場 所	入所方法	見学
クラス S	月(隔週)	18:30~20:00	森下スタジオ	年2回のオーディションにより選抜。 今回は2020年3月8日実施。	不可
クラス A	火・水・木・金	18:30~20:00	大島スタジオ		
クラス B	火・水・木・金	19:30~20:50	森下スタジオ		
クラス C	火・水・木・金	18:00~19:20	森下スタジオ		



撮影：鹿摩隆司

リレーコラム

撮影：鹿摩隆司



よしどめ りょう
吉留 諒
2016年入団



斎藤ジュンが
吉留諒を
ご紹介します！

諒くんは、私と同じ時期に入団した同期のダンサーです。

入団したその年の『くるみ割り人形』では、初めて一緒に主役を務め、お互いに初役で大変でしたが、諦めずにかくさん練習に付き合ってくれました。

そんな諒くんの普段は、真面目に練習する一方で、周りのみんなを笑わせたり楽しませている一面もあります。レッスンやリハーサルの合間や終わってからも、納得するまで練習を続けていて、とても尊敬する努力家です。その彼の努力があるからこそ、舞台を重ねる度にますますパワフルでエネルギッシュなパフォーマンスができるのだと思います。

これからの舞台で、その成果を観ていただけることが楽しみです♪

ー バレエを始めたきっかけ・年齢は？

3歳の時。先に習っていた姉の送り迎えの時に自分もやりたいと言ったらしいですが、自分では覚えていません。

ー 今ハマっていること・ものは？

映画やドラマ。電車や飛行機の移動時間に観ています。あとはお笑いの動画もよく観ます(笑)。

ー バレエのために行っているトレーニングは？

セラバンドやゴルフボールを使っの足裏のトレーニング。レッスンの時に余分な筋肉を使わないように意識したりしています。

ー 公演前日の過ごし方は？

一人でゆっくり過ごします。少し早めに寝るくらいで過ごし方はいつもとあまり変わりません。

ー 今年のバレエ団の舞台で印象的だったのは？

初めて全幕主演した『ロミオとジュリエット』です。ロミジュリで主演デビューをするという入団前からの夢が叶った公演であり、自分の中で一生忘れられない緊張感と達成感を味わえた特別な舞台でした。

次回は吉留諒が岡田晃明をご紹介します。

テレビ・新聞・雑誌他

- 『ロミオとジュリエット』～命を賭して求め合う、若い二人の悲しくも美しい恋～ 公演評
新書館「ダンスマガジン」10月号、「週刊★オンステージ新聞」9月13日、新書館「クララ」11月号
- 安達悦子「第39回ニムラ舞踊賞」受賞
「信濃毎日新聞」8月20日、「長野日報」8月20日、「諏訪市民新聞」8月21日、「週刊★オンステージ新聞」9月13日、「広報すわ」10月号
- 東京シティ・バレエ団 紹介
新書館「クロワゼ」vol.76 ～潜入取材!ダンサーたちのレッスン・ウェア～
- 東京シティ・バレエ団『眠れる森の美女』公演紹介
東京都歴史文化財団「ART NEWS TOKYO」12-3月号、「東京メトロ」12/5号

WEB

- 『ロミオとジュリエット』～命を賭して求め合う、若い二人の悲しくも美しい恋～ 公演評
「舞台の謎」児玉初穂 7月18日、「THE DANCE TIMES」～ダンサー月間ベストテン(2019年7月)～ 8月29日>清水愛恵、キム・セジョン
- アンドレイ・クレムのバレエ公開レッスン2019 紹介
「バレエチャンネル」9月9日
- 安達悦子「第39回ニムラ舞踊賞」受賞
「THE DANCE TIMES」9月29日
- オーケストラwithバレエ「アルルの女」 公演紹介
「THE DANCE TIMES」10月2日
- 「WebマガジンDancers」Vol.55 Nov 19'>キム・セジョン(インタビュー)